

入学希望の皆様へ	在学生の皆様へ	卒業生の皆様へ	企業の皆様へ	地域の皆様へ	教職員の皆様へ		
ホーム	長崎大学について	学部・大学院・附属施設	修学案内	学生生活	研究活動・国際交流	就職情報	入試情報

ホーム > 長崎大学について > 大学からのお知らせ > ニュース&トピックス一覧 > 原爆犠牲者慰霊祭を挙行

長崎大学について

学長メッセージ
大学からのお知らせ
ニュース&トピックス
イベント情報
学術情報
公開講座
広報誌
施設貸出案内
宿泊施設「親月荘」のご案内
東京事務所利用案内(長崎大学教職員・学生専用)
調達・工事情報
教職員採用情報
大学案内
理念と特色
ロゴマーク・学歌など
寄附金・共同研究・受託研究
情報公開・個人情報保護
数字で見る長崎大学
大学点検・評価
卒業生向け情報

原爆犠牲者慰霊祭を挙行

2011年08月29日

8月9日、原爆犠牲者慰霊祭が医学部記念講堂において、御遺族、学長、医学部長、教職員ら約300人の出席のもと開催されました。この慰霊祭は、原爆死没教職員・学生、898人の御霊を慰めるために毎年実施され、今年は被爆66年目にあたります。

はじめに松山俊文医学部長から式辞があり、東日本震災による福島第1原発の事故に触れ、「原子力は従順なものではなく、ひとたび暴れだすと手がつけられない、人間の手に余るものではないかとの思いが私たちの胸に芽生えたと同時に、その意味では核兵器と原発が同じテーブルの上で論じられる時代が来たと言える」との考えが示され、終わりに「私たちが進むべき道、新しい世界が66年前の被爆者の方々への無念の思いを広く世界へ伝え続けることによって生まれることを望み、すべての被爆者の御霊のご冥福をお祈りする。」との挨拶の後、原爆投下時刻の午前11時2分に合わせて、参加者全員による黙祷が捧げられました。

つづいて、原爆投下当時、長崎医科大学に在学中であった元長崎大学学長である土山秀夫氏から、当時の惨状を追想するお話をいただいた後、片峰学長ほか大学関係者、御遺族ら参加者全員による献花が行われました。

その後、前長崎大学大学院医歯薬学総合研究科長で、今年7月15日付けで福島県立医科大学副学長に就任した山下俊一教授から講話があり、「長年、長崎大学において国際ヒバクシャ医療活動に尽力してきた成果を、今福島において生かしてこそ、原発事故による困難を乗り越えることができる。」との復興支援活動に携わる思いが披瀝されました。

引き続き、来賓を代表して福島県立医科大学の菊地臣一学長から挨拶があり、最後に遺族を代表して山根良美氏からのご挨拶をもって閉式となりました。

なお、慰霊祭終了後、医学部福利厚生棟において、学徒遺族会、教職員遺族会及び看護師遺族会合同の追悼懇談会が行われました。



式辞を述べる松山医学部長



被爆時の惨状を語られる土山元学長



厳粛な雰囲気の慰霊祭会場



講和をする山下福島県立医科大学副学長
(前長崎大学医歯薬学総合研究科長)



ご遺族を代表して挨拶される山根氏

[▲このページの先頭へ](#)

[| プライバシーポリシー | サイトポリシー | 免責事項 |](#)

[| ホーム | 長崎大学について | 学部・大学院・附属施設 | 修学案内 | 学生生活 | 研究活動・国際交流 | 就職情報 | 入試情報 |](#)

国立大学法人 長崎大学:長崎大学広報戦略本部 〒852-8521 長崎市文教町1-14

Copyright© 2010 Nagasaki University, All Rights Reserved.